



2009年度第5号



やまなみ

サンフランシスコ日本語補習校
理事会通信

2009年10月3日

第5回理事会報告

(雨川理事)

9月10日に今年度5回目の理事会がサンタクララのNEC社で開催されました。主な議事は以下の通りです。

(1)保護者会活動報告

三宅理事・保護者会代表会長、柴田理事・サンノゼ保護者会会長より報告がありました。

(2)高等部入試規定の見直し

植木学校長から、外部・内部生徒の公平性に配慮し記述を明確にした見直し案が提出され、一部修正後、承認されました。

(3)法規委員会活動報告

松波理事・法規委員長から、生徒の写真掲載等に関するウェブサイト運営規定の検討、より良い学校運営のための定款の見直し、の2点について報告があり、基本的な活動方向が承認されました。

(4)めざす補習校像検討委員会活動報告

松波理事・検討委員会委員長より報告がありました。

(5)ウェブサイト改善プロジェクトWEB2009活動報告

賀川副理事長および雨川理事から報告があり、開発中のウェブサイトのデモンストレーションがありました。

(6)2008年度会計報告

西郷理事・財務委員長から会計報告があり、承認されました。

(7)今年度の教員研修の報告

青柳事務総長から、7月に福岡県の小、中、高等学校で行われた教員研修に参加した本校の先生方の詳しい報告書の紹介がありました。

(8)来年度の教員研修計画について

青柳事務総長から、本校教員2名を日本研修へ派遣し、日本から講師2名を招いて本校で研修授業を行う、という計画案が提出され、予算も含めて承認されました。これは岩崎前校長の取り計らいで実現した日本の教育委員会、公立校との貴重な交流であり、本校の教育の向上に寄与しているものです。

(9)北米西海岸補習授業校連絡協議会の報告

小西理事長より、8月にサンディエゴで行われた連絡協議会について報告がありました。これは各日本語補習校における現状と課題および今後について、外務省(日本国総領事館)、文部科学省、全海研の参加も得て率直に討議したものです。

参加した補習校は以下の通りです。本校、ロスアンゼルス補習授業校(あさひ学園)、シアトル日本語補習授業校、サンディエゴ補習授業校、デンバー日本語補習校、ラスベガス学園補習授業校、カルガリー補習授業校、セントラルバレー補習授業校、アリゾナ学園補習授業校。

(10)在外教育施設事務長等会議の報告

青柳事務総長より、8月に東京で開かれた会議の報告がありました。これは世界中の日本人学校22校、補習授業校9校の事務長級が集まった会議で、児童生徒数変動や校舎・施設問題等の具体的課題について協議が行われました。

「めざす補習校像検討委員会」活動報告

(松波理事)

前回の「やまなみ 第4号」にて小西理事長から「めざす補習校像検討委員会」発足のご案内を頂きました。本委員会は、多様化する児童生徒や保護者のニーズに応えつつ、より効果的な学習環境を提供し、安定した学校運営を実現できるよう、40周年記念シンポジウムを始め各方面から頂いたご提言を元に、更に包括的な調査、検討を行い、将来に向けての長期的展望を理事会に答申することを目的としています。理事会からの委嘱を受けたメンバーは、以下の通りです。

SF保護者代表	折居 章雄さん
	久保田 一清さん
SJ保護者代表	小林 里美さん
	マクダニエル かおりさん
法人会員代表	富樫 正之 JCCNC教育委員長
理事経験者代表	安 俊弘 元副理事長(2005)
学校/事務局代表	植木 進策 校長
	青柳 伸之 事務総長
理事会代表	松波 博之(委員長)

9/5(土) 小学部 SJ 校にて第一回ミーティングをもち、非常に活発な議論を行いました。各委員からは本委員会で検討すべきテーマとして、以下の項目が挙げられました。

- 多様化する児童、生徒への対応策について
- 教員の教育力強化の為の支援体制
- クラスルームマネジメントの重要性

- 教員の負荷軽減の必要性
- 教員育成を目的とした人事制度のあり方について
- 理社合科について
- 保護者/教員/理事会間のコミュニケーションの強化
- 「将来像検討委員会」答申内容の適用状況レビュー



(第一回ミーティング 小学部 SJ校にて)

続いて9/26(土) 小学部 SF校にて第二回ミーティングをもち、以下の項目について更に踏み込んだ議論を行いました。

- 日本国政府の補習校支援に関する考え方
- 他補習校の抱えている課題と取り組み状況について
- 理社合科を、より総合的な学習機会と捉え、補習校の実情に添ったカリキュラム構築の可能性
- 現在の教員の研修制度/内容を元に、今後更に教員のモチベーション向上や新規採用教員への支援という観点で研修制度強化の可能性

1月の理事会への最終答申に向け、引き続き検討を行って参ります。検討に際しては、保護者、教員の皆様のご意見を出来る限り反映出来るよう、アンケート調査や意見交換会などを行いたいと考えています。詳細は、別途ご連絡致します。本委員会の活動に関して、ご意見、ご質問等ございましたら、電子メール(SFJLC.Vision@gmail.com)で随時受け付けております。

北加日本商工会議所(JCCNC)から40周年記念実行委員会へご寄付を頂きました

(小西理事長)

去る9月29日、サンマテオで行われた北加日本商工会議所(JCCNC: Japanese Chamber of Commerce of Northern California)の理事会に植木校長先生と青柳事務総長と共に参加し当校の活動報告を行いました。同席上で、JCCNCの現会頭であるユニオン・バンク・オブ・カリフォルニア頭取の田中正明氏より、40周年記念行事実行委員会へ\$1,000のご寄付を頂きました。

1951年に創立されたJCCNCは、カリフォルニア州非営利団体で、現在、製造、金融、運送、貿易など様々な分野で活躍する日本の関連会社およそ300社が会員

として登録しています。JCCNCは、日米間のビジネスの発展や友好関係の改善に大きく寄与するとともに、長年当校へ財的かつ人的支援を頂いております。財的には毎年1万5千ドルを超える寄付金を頂き、今年、それを図書費やプロジェクター5台などの教材費に充てさせて頂きました。人的にはJCCNCのその年の教育委員長が理事会に顧問としてご参加頂いており、今年、米国三井物産(株)サンフランシスコ支店長の富樫正之氏が、理事会顧問並びに「めざす補習校像検討委員会」の委員として参加され、財界からの御提言を頂いております。

JCCNCと当校の関係はとても古く、1968年2月に当校が、JCCNCの内部組織として発足した時から始まりました。ベトナム戦争が激化していた当時、当校は、サンフランシスコのリッチモンド地区にある日系人教会の部屋をお借りし、ベイエリアに居住するJCCNCの会員企業の派遣社員の子女を対象に日本語による教育が始まりました。僅か5人の講師と101人の児童・生徒を迎えてスタートした小さな学び舎は、翌年、JCCNCから独立してカリフォルニア州非営利公益団体として登録を行い、今年晴れて40周年目を迎えることができました。その間、JCCNCに代表される地域社会のご支援を受けて、当校は1,200人を超える世界第二位の立派な補習授業校にまで成長しました。これまで



長い間御支援を頂き深く感謝申し上げます。(JCCNCでは、来年の新年会で歌手西城秀樹氏を迎えたイベントを企画されているそうです。)

写真左より:

田中正明会頭、小西理事長、植木学校長

元保護者より寄付

元SF校保護者会役員の藤村忠司様より、補習校事務局に事務用品のご寄付をいただきました。心より御礼申し上げます。

40周年記念行事実行委員会からのお知らせ

(脇田理事)

合同イベントは10月18日です

10月18日(日曜日)の創立40周年記念イベントまで間近に迫ってまいりました。イベントの開催場所はSan Jose Municipal Stadium(588 E. Alma Ave, San Jose)、午前10時からの開催です。当日はゲームだ

けでなく、40周年を記念したタイムカプセルや鏡会によるお餅つき、ウルトラクイズ、フリーマーケットやサイレントオークションなど、子供から大人まで、みんなが楽しめる企画でいっぱいです。アメリカではちょっと体験できない空撮による人文字撮影など、多くの方のご参加があってこそこの企画もあります。

おいしいお弁当の販売も

創立40周年記念行事は多くの方のご寄付によって運営されております。このイベントでもベイエリアにお店を構える有名レストランから、おいしいお弁当をご寄付いただけることになりました。当日は一個\$5で販売させていただき、その売り上げを補習校の将来のために寄付させていただき心積もりです。

是非事前申し込みをお願いします

ただいま40周年記念Webサイト

(<http://www.sfjlc40.org>)ではイベントへの参加申し込みを受け付けております。9月29日現在で既に700名を超える参加申し込みをいただきました。ありがとうございます。まだ申し込みをされていない方は、是非事前申し込みをお願いします。40周年記念行事実行委員会では、お申し込みいただいた参加者数から、当日の受付方法や人文字のレイアウト、ご寄付いただくお弁当の個数などを調整させていただいております。特にお弁当については、できるだけ多くの皆さんにできるだけ多くのおいしいお弁当を味わっていただきたいと考えとともに、折角ご協力いただけるものが無駄にならないように努めているところです。正確な個数を把握するために、事前予約をいただいた皆様にアンケートなどのご協力をいただくこともあるかも知れません。その場合にはご協力をよろしく願います。

創立以来の歴史にのこるイベントに

SF校、SJ校が一堂に会して行われるこれだけの規模のイベントは、補習校40年の歴史の中で始めてです。実行委員会としても不慣れな点や不手際などあるかも知れませんが、皆さんのお力添えを得て、楽しい一日にしましょう。

WebサイトやFAQもよろしく

イベント内のスケジュールやその他詳しいことは、40周年記念WebサイトのFAQをご覧ください。お子様のドロップオフについての説明もありますし、いくつか事前に知っておいていただきたい事項が記載されております。またFAQは比較的頻繁に新しい内容が追加されていますので、イベントまでの間、できるかぎりチェックしていただけるようお願いいたします。

最後になりましたが、卒業生のお父様でいらっしゃる“山ちゃんラーメン”の山下様より\$1,000のご寄付

を頂戴致しました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。

事務局よりお知らせ

10月、11月の主な行事予定

月	日	行事予定
10	3	後期始業
10	10	高等部説明会(中高部)
10	17	授業参観・個別懇談(中高部)
10	31	授業参観・個別懇談(小学部)
11	14	後期中間テスト(中高部)
11	28	サンクスギビング休暇

イヤーブック写真撮影予定日

月日	対象
10/3	幼・小 SJ 校(幼稚部、小1、小2年1組の個人写真、校長・教頭・主幹・各クラス担任・専科・看護・事務・用務の個人写真、教職員集合写真)
10/10	小 SF 校(小1年~2年生の個人写真)
10/17	小 SJ 校(小2年2組~6年生の個人写真 卒業生集合写真)
10/24	中高 SF 校(全員の個人写真、卒業生集合写真、生徒会集合写真、教職員集合写真)

平成22年度第2回高等部進学説明会開催のお知らせ

現中学3年生保護者向けの平成22年度高等部進学説明会を10月10日(土)両校にて開催致します。

*サンフランシスコ校

オープンスクール：午後12時50分~1時40分
高等部各教室

進学説明会：午後1時50分~2時40分
1階カフェテリア

*サンノゼ校

進学説明会：午後1時~1時40分
C教室

オープンスクール：午後1時50分~2時40分
高等部各教室(A・B)

平成22年度高等部生徒募集について

10月10日 第2回入学説明会

保護者向け説明会と生徒への説明

12月5日 願書配布・入試範囲発表

1月16日 願書締め切り

2月13日 入学試験

3月14日 合格通知郵送開始

「やまなみ」はサンフランシスコ日本語補習校理事会により月1回発行されます。
発行人：小西光洋
San Francisco Japanese Language Class, Inc.
760 Market Street, #816, San Francisco, CA94102
電話：415-989-4535 FAX：415-989-2542
電子メール：理事会・事務局 office@sflc.com、学校 sfjlc@msn.com
ホームページ：<http://sfjlc.org>
理事会および学校事務局へのご意見・ご質問等を歓迎します。匿名でのお問い合わせ等には一切お答えいたしかねます。
無断複製・転載を禁ずる。©2009 All rights reserved.